

報恩感謝

久慈 竜也 (新30回生)

今、懐かしく学生服時代を想い出しております。三学年になり学業の成績が普通よりも劣っていた自分は、進学のことよりも明日の試験が不安となる日々でありました。

四月末の深夜、盛岡市内の上空がオレンジ色の炎に包まれ、ラジオ放送から母校が炎上していること知らされ急ぎ学校へ駆けつけたのでした。すでに先生方や学友の仲間が重要書類の持ち出しに懸命な作業をされておりました。校舎焼失により、学年ごと臨時校舎へ移動し、授業を再開したのであります。

私は、入学時と三学年のとき担任教師久保英三郎先生にご指導をいただいております。

校舎が焼失し明日への希望を失っても、恩師は決して弱音を言わず、むしろ私共の進路のことで、今は他界された副担任佐藤浩平先生とともに特段のお願いを各方面へされてい

らっしゃいました。このことは学校全体、同窓生の皆々様に支えていただいたことと存じますが、あの傷心した私たちにとつて明日への希望へ続けたしかなものであります。大学を出た私は、社会人として歩み出した時、同窓の多くの先輩方がこの岩手で第一線で活躍されており、私が岐路に立たされた時などは温かいご指導、または励ましをいただいております。

特に平成六年一〇月常陸宮殿下、同妃殿下に御臨席を賜り開催した社団法人日本青年会議所第四三回全国会員大会のときは、ホスト青年会議所理事長として石桜同窓各位より大変お世話をいただきました。

街をあげての全国会員大会は、参加者一万四千名が温かいもてなしの心にふれ感動し「明日への街づくり」へと心も新たに帰られ

ました。本年はその日本青年会議所理事長として、全国各地の方々とお話を深め青年経済人としての活動をいたしております。

平成七年より盛岡市立城南小学校PTA会長として子供達が学ぶ環境に父兄として参画しておりますが、特に平成七年開校一〇三年を迎えた城南小は、校舎老朽化に伴い改築落成いたしました。新校舎は旧校舎の面影を残した建築になりましたが、この改築工事に際しても石桜同窓会の方々から旧校舎の想い出を大切にしながらこれからの時代を担う子供達へ期待され、ご支援を賜ったのであります。このように高等学校時代に恩師より教えをいただいた石桜精神と石桜同窓会の皆様に支えられた社業の他全国各地においての活動に役立たせていただいておりますこと報恩感謝申し上げます、これからもご指導くださりますようお願いいたします。

(社会法人日本青年会議所理事
盛岡市立城南小学校PTA会長
盛岡市交通指導員
株式会社久慈設計 常務取締役)